

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：国際化推進費

事業名 岐阜県人会インターナショナルとの協力連携事業費
補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部 国際交流課 国際交流係 電話番号：058-272-1111(内3975)

E-mail : c11345@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,000 千円 (前年度予算額： 1,000 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳						
		国 庫 支 出 金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債
前年度	1,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,000	0	0	0	0	0	0	0
決定額								

2 要求内容**(1) 要求の趣旨（現状と課題）**

県人会は、通常、各県人会単位で活動しており、他国の県人会に関する情報を得る機会は限られる。また、小規模な県人会や会員の高齢化が問題となっている県人会については、存続が難しくなっているところもある。

令和3年5月、国内外の岐阜県人会が参加し、岐阜県人会インターナショナル（通称：GKI）が発足した。世界の岐阜県人会間や岐阜県と世界をつなぐ架け橋となるべく活動を展開しており、県としてGKIの活動を補助するもの。

(2) 事業内容

GKIが主催する定例会や、活動に関する広報等、各種事業の実施を支援する。定例会で県内の有識者からの岐阜の魅力、各岐阜県人会員からの自身の経験談などを聞いたり、Webサイトによる広報を行うことで、ふるさと岐阜についての理解を深めてもらうとともに、他の岐阜県人会の存在や活動内容を知る機会を作り、岐阜県および岐阜県人会間での連携強化を図る。

(3) 県負担・補助率の考え方

本県との協力体制の強化、ふるさと岐阜の素晴らしさや価値を再発見することで交流の発展に繋がるため、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,000	G K I の実施する定例会、広報等事業への補助
合計	1,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

本県と各岐阜県人会及び岐阜県人会間の連携強化のため、今後も負担する。

(2) 事業主体及びその妥当性

世界の岐阜県人会間や岐阜県と世界をつなぐ架け橋となる活動への支援であり、県負担は妥当。

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	岐阜県人会インターナショナルとの協力連携事業費補助金
補助事業者（団体）	岐阜県人会インターナショナル（GKI） (理由) 国内外26岐阜県人会が加盟し、世界の岐阜県人会間や岐阜県と世界をつなぐ架け橋となるべく活動を展開している
補助事業の概要	(目的) GKIの活動を支援 (内容) GKIが主催する定例会、広報誌作成等各種事業の実施
補助率・補助単価等	定額 (理由) 岐阜県および岐阜県人会間での連携強化
補助効果	県との協力体制の強化、交流の発展
終期の設定	終期：令和8年度 (理由) 第2回世界大会開催年度までとする。

(事業目標)

- ・終期までに何をどのような状態にしたいのか
世界の岐阜県人会がさらに活性化し、岐阜の素晴らしさや価値を再発見し、海外に伝える。また、岐阜の若者が、世界に目を向けるきっかけを作る。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①外国人延べ宿泊客数		193万人	170万人	190万人	200万人	96.5%

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
				424	1,000

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	
	指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和5年度	GKIホームページの整備及び保守、GKIが行う青少年海外進出応援プロジェクト「ハロー・プロジェクト」のWeb広報に補助金が活用され、GKIの発信力向上に資することができた。
	指標① 目標：70万人 実績：109万人 達成率：155.7%
令和6年度	GKIホームページの改修やHP運用コンサル費用等に補助金が活用され、GKIの発信力向上に資することができた。
	指標① 目標：120万人 実績：193万人 達成率：160.8%

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)	
3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	各県人会が、「ふるさと岐阜」とのつながりを意識することにより、特に県産品の海外展開等で県事業との連携が図られるなど、一定の成果を挙げており、今後も県として継続して支援していく必要がある。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50～100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価) 2	GKI事業への補助により県との連携が進むことで、県産品の海外展開等の機会に加盟県人会との連携がスムーズに図られており、誘客数の増加等にもつながっていると考えられる。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	GKIのニーズも踏まえ、可能な限り補助対象経費を広く設定し、幅広く活用いただける補助金としている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項
GKIの活動が、一過性なものにとどまらず、継続的な活動を展開していく必要がある。また、継続的な活動をするための人材や財政基盤の確保が必要。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
引き続き、各県人会との連携強化を図り、岐阜の魅力を発信してもらう。